

2024年3月4日

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社  
株式会社日本政策投資銀行  
農林中央金庫

## 企業のネイチャーポジティブ転換に向けたソリューションカタログの公開について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社、株式会社日本政策投資銀行、農林中央金庫によるネイチャーポジティブにむけた金融アライアンス（FANPS）は、企業の持続可能な成長を支援するため、ネイチャーポジティブに資するソリューションをカタログ化し、本日オフィシャルサイト（<https://www.fanps.jp/>）上で公開いたしました。

3月7日（木）にフォーラムを開催し、このカタログの解説やTNFD対応支援サービス等の実績報告、およびこれらを通じて認識したネイチャーポジティブへの転換に向けた課題等について論議します。

### 1. ネイチャーポジティブに資するソリューションカタログの無償公開

事業活動において発生する、自然への過度な依存やネガティブなインパクトの削減・緩和、または自然を再生するソリューションを取りまとめた「Solution Catalogue Toward Nature Positive」（NPSカタログ）を作成し、オフィシャルサイトに無償公開いたしました。NPSカタログは、自然関連の取組推進の手がかりとなるように、内外の動向を踏まえて、掲載内容の拡充や見直しを行ってまいります。

#### 【カタログの特徴】

自然関連リスクの分析方法やツール、リスクの緩和に寄与するソリューションを調査し、TNFDのインパクトドライバー（右記。影響の要因）ごとに整理してネイチャーポジティブに向けた取組に役立つカタログとしてまとめました。  
事業地に適用するもののみならず、サプライチェーン全般を掲載対象としています。



### 2. 今後の展開～分析サービスの共同提供や関連スタートアップ企業等への支援～

FANPSは、TNFD開示提言への対応度を診断する「TNFD対応支援サービス」を2023年10月から提供しています。開示への関心が高い企業においても、約9割が、事業を展開する地域における自然への依存や、自然に与えるインパクトの分析・評価がまだできていないという結果となりました。

ネイチャーポジティブへの転換を目指す場合、TNFD提言で推奨されているLEAPアプローチ（下図参照）が有効となります。その中で対応を優先すべき地域の特定（Locate）は、すでに様々なセクターや企業で取組みが模索され、開示されています。しかし依存とインパクトの診断（Evaluate）や、リスクと機会の評価（Assess）は、より専門的な分析が必要なため、取組みがまだあまり拡大していません。EvaluateやAssessは、実効性のある取組みと目標設定、および進捗管理のために不可欠であり、有益なサービスの提供が求められています。

FANPSは、NPSカタログを作成する過程で蓄えた知見を活用し、ネイチャーポジティブ転換へ

の支援を加速します。ネイチャーポジティブに資する技術等を引き続き発掘し、Evaluate・Assessにおける分析サービスを提供するほか、スタートアップ企業等の育成に向けたファイナンス面での連携、自然に与えるインパクトの定量評価や認証およびセクター単位での課題や対応方法を把握するための共同調査等も視野に入れ、アライアンスの強化と発展を段階的に図っていきます。



**【フォーラムの概要】**

FANPSフォーラム ～Nature Positiveでビジネスの新たな成長を考える～  
 各省庁から金融機関への期待についてメッセージをいただくほか、NPSカタログの公表、当分野における金融機関の役割とFANPSの今後の展開についてご紹介するパネルディスカッション等を予定しています。(詳細は二次元コードからご確認ください)。

日時：2024年3月7日(木) 15:00～17:00 (14:30 受付開始)

場所：大手町フィナンシャルシティサウスタワー 3階 カンファレンスセンター



以上

FANPS (Finance Alliance for Nature Positive Solutions) について

三井住友フィナンシャルグループ、MS&ADホールディングス、日本政策投資銀行、農林中央金庫を中心に、傘下のシンクタンクを含む計8社で構成されています。国立研究開発法人国立環境研究所のほか、生態学等の専門分野の研究者と連携し、産学でネイチャーポジティブに係る知見を集積する場を整備し、企業のネイチャーポジティブの支援を進めています。

株式会社三井住友フィナンシャルグループ	執行役社長グループ CEO：中島 達
MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社	取締役社長グループ CEO：原 典之
株式会社日本政策投資銀行	代表取締役社長：地下 誠二
農林中央金庫	代表理事理事長：奥 和登

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社三井住友フィナンシャルグループ 広報部 宏林 TEL：03-4333-4621

MS&ADインシュアランスグループホールディングス(株) 広報・IR部 菊池 TEL：03-5117-0311

株式会社日本政策投資銀行 広報室 TEL：03-3244-1180

農林中央金庫 コーポレートデザイン部 広報コミュニケーション班 宮澤・水元 TEL:03-6362-7172